



寄居ロータリークラブ YORII ROTARY CLUB 会報



R.I.会長
フランチェスコ・アレッソ
第2570地区ガバナー
坂口 季
第4グループガバナー補佐
橋本 和行

令和7年10月8日(水)
会場 寄居町商工会Spark

第2780回例会

司会 石井 彩子 (SAA)
点鐘 下条 誠会長 (12:30)
ソング 奉仕の理想



お客様 米山奨学生
顧 倭茹(コ キジョ)さん 富士見RC

1. 会長の時間

下条 誠さん

皆さん、こんにちは。まず初めにお客様をご紹介します。米山奨学生の、顧 倭茹(コ キジョ)さん、富士見ロータリークラブです。皆さん、盛大な拍手をよろしくお願いします。キジョさんは後ほど卓話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いします。卓話終了後には、質問コーナーを設けていますので、ぜひ質問などをしてください。

本日は非常に天気が良く、寄居ロータリーのテーマの通り、「明るく、楽しく和やかに」していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

本日のお客様の顧 倭茹さんですが、私との出会いは7月6日の「米山奨学委員会セミナー」の時でした。この時にキジョさんは受付にいらっしゃり、私一目見て、「もうこの人に決めた!」と思いました。その時は当然名前も知りませんでしたが、赤坂さんから名簿をもらい、名前など聞いたので、すぐに卓話の派遣依頼を作成し、早々に申込みをしました。

キジョさんのご出身は、中国の浙江省。大学は東洋大学で、今日いろいろお話を伺い、大学の院生ということもわかりました。この後の卓話はぜひ楽しみにしてください。

また、先日10月4日、会長幹事会がありましたので報告をします。会長幹事会の方では第4グループの各クラブの活動状況の報告等を行っています。基本的には、どのような奉仕活動をしているかという報告でしたが、各クラブの奉仕の活動状況を聞いてみると、清掃作業や岡部クラブでは放置自転車の撤去。深谷は4クラブ合同で例会と、次年度のグループ編成を見越した活動もしているということでした。本庄クラブは卓話で有名な方を呼んでいて、い

ずれ石田純一を呼びたいという話がありました。深谷東クラブは、FMふっかちゃんに、収録をして、そういう宣伝活動もしている話がありました。そして寄居は、エコキャンプの話や、来年度は60周年があるので、協力依頼など話してきました。寄居は出席率が一番いいので、そこを自慢してきたのですが、今日は残念ながら10名欠席なので、約70パーセント強になってしまいました。7月からの中で、今回出席率が一番低い日になってしまったのは非常に残念です。そして深谷ノースでは、「赤ちゃん食堂」をやろうと考えているということでした。赤ちゃん食堂とはどういったものかという資料を頂きました。存在意義、1番に栄養支援と食育の促進、バランスの取れた食事、食育の知識提供。2番、お母さんの孤立感の軽減、地域社会との絆の強化。3番、育児支援と子育て情報の提供、学びの場。4番、経済的負担の軽減です。赤ちゃんだけではなく、お母さんも誰にも相談できずに困っているというような状態ではないかということで、このような活動が出てきたようです。食事も本物にこだわり、離乳食も出汁から取り、材料や調味料、木製の食器にこだわるなど、そういうものを提供したり、赤ちゃんに十分なミルクと人のぬくもりを差し伸べていきたいという趣旨で、まだ具体的なところは決まってないようですが、このような活動を目指しているということです。寄居ロータリークラブも、このような活動を見習い行なっていきたいと思っていますので、ぜひ皆様のご協力をお願いします。会長の時間は以上です。本日もどうぞよろしくお願いします。

2. 幹事報告

荻野 真仁さん

幹事報告をします。最初にIMについてです。先日の会長幹事会で話がありました。日時は案内の通り2月21日で場所がグランドホテル深谷。登録料は、昨年の8,000円より上がり気味だという提案がありました。また協議をしていきたいと思っています。内容は、「良いことのために手を取り合おう」の取り組みを各クラブの代表者が発表するということです。その節はよろしくお願ひします。

次に2028-2029年度ガバナー候補者、ガバナーノミニーデジグネットが決定しました。所属が鶴ヶ島ロータリークラブの齊藤大祐さんです。よろしくお願ひします。

続いて、現ガバナーの坂口ガバナーですが、現在病気療養中のため、年内12月いっぱいまで各種行事には参加できないという話がありましたので報告します。

10月25日のRLIロータリーリーダーシップ研究会PART IIがありますが、聞くところによると、出席者が少なめだということですので、もし受けてない方は、いずれ受けてもらうことになるので、早めに参加をお願いしたいと思います。今回第2回ですので、続けて第3回と受けることになります。今回の第2回だけでもいいのですが、出席する方がいればあります。10月25日、嵐山の女性教育会館で行います。後ほど会長から個別に打診されるかと思いますが、よろしくお願ひします。

最後に、次回の路辺談話、地区大会、ふるさとの祭典市について出欠を書いていない方は後ろに名簿の紙がありますので、出欠を記入してください。よろしくお願ひします。本日の幹事報告は以上です。ありがとうございます。

3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会

清水 浩一さん

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
10月8日	34	10	24	1	73. 53%
10月 1日の修正出席率				88.	24%

(2) R財団ポリオプラス委員長 安齋 治一郎さん

皆さん、こんにちは。まだ来年の春の話ですが、グローバル補助金に今回も寄居クラブは参加しています、まだ日程は決まっていませんが、来年の3月の上旬に贈呈式で台湾に行く日程を決めている最中です。日程が決まりましたら、またご連絡しますが、2泊3日か3泊4日ぐらい。今回は台湾の桃園だけなので、おそらく2泊3日ぐらいになるかと思います。費用はおよそ15万円から20万円ぐらいです。今年と同じくらい費用がかかると思います。費用は自己負担になります。国際奉仕ということで、他の国に直接触れて、経験できるいい会だと思いますので、是非行け



る方は参加していただきたいです。よろしくお願ひします。

(2) ニコニコボックス委員会 吉田 昌弘さん

下条 誠さん コ キジョさん、本日の卓話とても楽しみにしていました。よろしくお願ひします。

荻野 真仁さん コ キジョさん、本日はよろしくお願ひします。

松本 幸男さん 顧 倭茹さん、ようこそ寄居RCへ。本日の卓話、大変楽しみにしておりました。よろしくお願ひします。

荻野 幸一さん 米山奨学生 顧 倭茹さん、卓話よろしくお願ひします。楽しみです。

吉野 泰久さん 今日、加藤さんと一緒に松本年度の会計監査をしてきました。会計佐橋さんと事務局萩原さん、一年ご苦労さまでした。

佐橋 正行さん 吉野さんと加藤さんに11時より監査していただきました。ありがとうございました。

山口 正彦さん コ キジョさん、日本語が上手でビックリです。卓話楽しみです。

柴崎 猛さん たいぶ季節が良くなってきたが台風が心配です。今年も残り3ヶ月、皆さんでロータリーライフを楽しみましょう！

柴崎 正さん 米山奨学生コ キジョ様、ようこそ。久しぶりの米山の卓話、楽しみにしております。

清水 浩一さん コ キジョさん、寄居RCへようこそ。卓話楽しみです。

清水 浩一さん 第24回「トンボ自然館まつり」のチラシを配らせていただきました。ご都合ついたらお孫さんでも連れ、好きな時間にお越し下さい。

加藤 祐司さん 顧 倭茹さん、本日の卓話楽しみにしておりました。よろしくお願ひします。

安齋治一郎さん 季節の変わり目で体調をくずしている方がおります。ご自愛ください。

橋本 則彦さん コ キジョ様、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみです。

森田 淳一さん コ キジョさん、卓話楽しみにしております。本日も宜しくお願ひ致します。

高田 徹さん コ キジョ様、ようこそ寄居RCへ。本日はよろしくお願ひ致します。

権田 功さん 顧 倭茹様、本日はありがとうございます。よろしくお願ひします。



- 高倉 隆綱さん コ キジョさん、ようこそ寄居RCへ。本日はよろしくお願ひ致します。
- 豊田 康業さん コ キジョさん、ようこそ寄居RCにいらっしゃいました。卓話楽しみしております。
- 清水雄一郎さん コ キジョさん、ようこそ寄居RCへ。卓話楽しみにしています。
- 福島 徹さん You Tube の動画配信の視聴回数が1万人を超みました。よかったです。
- 石井 彩子さん 先週はありがとうございました。本日もよろしくお願ひ致します。
- 吉田 昌弘さん コ キジョさん、ようこそ寄居RCへ。本日の卓話、楽しみしております。どうぞよろしくお願ひ致します。

卓話

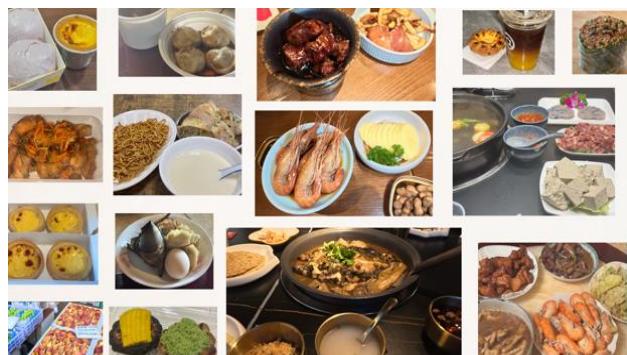
米山奨学生

顧 倚茹（コ キジョ）さん（富士見RC）

こんにちは。それではまず短い自己紹介させていただきたいと思います。顧 倚茹と申します。中国の浙江省から来ました。今は東洋大学に在籍し公認心理士コースを専攻しています。よろしくお願ひします。

今日は中国と日本、それぞれの良いところや私が留学生活を通して感じたことについてお話しします。まず、この夏休みに二週間ほど中国に帰ることができました。一年ぶりの帰国なので、日本と中国の生活のそれぞれの違いを改めて実感しました。食べ物、健康習慣、社会生活と、そして文化という四つのテーマに分けてお話したいと思います。

最初は食べ物です。日本と中国では食文化にいろいろな違いがありますが、今回は特に朝ごはんに注目してみました。日本の朝ごはんはご飯と納豆、味噌汁、焼き魚、おにぎり、あるいはパンなどシンプルでバランスが取れています。一方、中国では焼き餃子、ちまき、おかゆ、油条、小籠包、そして胡辣湯など、本当に種類が多く毎日違うものを食べられるくらいです。もちろんどちらもそれぞれの文化や気候に合わせて発展してきたもので、とても美味しいと思います。こちらの写真は今回帰国中の2週間で食べた中国の料理です。



特におすすめなのは、真ん中の写真、紅焼肉で日本の角煮に似た料理です。とろとろと甘辛い味付けがとても美味しかったです。その左の写真の生エビの漬物や火鍋もおすすめです。火鍋は日本のしゃぶしゃぶに似ていて、寒い日や雨の日に食べると心も体もポカポカになります。



次に健康習慣です。日本では栄養バランスを考えた和食が多く、例えば定食など手軽に健康的な食事を摂れる工夫があります。また、冷たい飲み物をよく飲む人も多いです。一方、中国では中医学の考え方方が生活に根付いていて、季節や体の状態に合わせて食べ物を選ぶ人が多いです。例えば、冬は人参、夏は生姜がいいとか、冷たい水よりお湯がいいとよく言われます。私自身が大学院の勉強やアルバイトが忙しく、普段は三食きちんと取れることも多くあり、その時はコンビニやファストフードを食べることが多くなり、体を冷やしてしまうこともあります。今回帰国した時に中国の中医の先生に診てもらいました。その時、中医の先生からは、やはり冷たい食べ物、飲み物で体が冷えて、体の中に湿気が溜まっていると言われ、漢方薬を処方されました。その時、健康習慣の違いを強く感じました。

実際に中国と日本の両方の国で暮らしてみると、生活の便利さの違いも感じました。日本ではサービスが丁寧で安心感があります。中国では今、スマホ決済や宅配がすごく発達していて、スピードで便利です。お年寄りの方でもスマホを上手く使っていて、デリバリーで果物や食べ物を注文したり、TIKTOKを見たりしている人も多いそうです。

また、娯楽や夜の過ごし方も違いがあります。日本ではお店が夜の9時や10時に閉まることが多いですが、中国には夜市文化があって、夜から夜遅くまでにぎやかです。この下の写真は杭州の夜市で撮影したもので、たくさんの地元料理が並んでいます。





それから中国の公園では、朝や夜にお年寄りが太極拳やダンスをしている人も多く、とても元気です。短い動画ありますので、その雰囲気がよく伝わると思います。朝の公園で高齢者の方々が活発に活動している様子をご覧ください。《動画視聴》こんな感じです。さらに、中国の朝市と広州で有名な観光地、西湖にも行ってきました。朝市はとても賑やかで、朝ご飯だけでなく、様々な小吃、中国の屋台料理、果物、野菜、植物、さらに洋製品などのアクセサリーも売っています。その雰囲気を映した1分ほどの動画ありますので、その朝市の賑やかさを感じていただけると思います。《動画視聴》果物も大変安いです。そして、今週の西湖で撮った動画です。ご覧ください。《動画視聴》この動画から、中国では家族のつながりが強く、おじいさんやおばあさんが、朝から公園で散歩をして、自分の孫を連れて散歩をしたりする様子もよく見かけます。一方日本では、もう少し、静かで落ち着いた雰囲気で、その分一人の時間を大切にできるという良さを感じています。

最後は文化です。私が日本で暮らして一番感動したのは、文化財や伝統を大切にしているところです。この7年間、日本で暮らす中で、美術館や神社、そして古い町並みを少しづつ訪れてみると、その保存の丁寧さにいつも驚かされます。また、街並みも清潔で、どこを歩いても落ち着いた雰囲気が感じられます。一方、中国では自然と街が一体になっていて、スケールの大きさも感じています。



こちらは私が今回杭州に帰ってから撮った写真です。杭州で有名な六和塔にも行ってきました。

その動画をぜひご覧ください。六和塔は全部で七層あり、登った時、上に行くほど景色が広がっ

て本当に綺麗でしたが、その内部の修繕があまり行き届いておらず、建物の古さが目立ちました。こうした点から、中国の文化財保護は、まだ十分ではないと感じました。

最後にまとめです。私が日本と中国に暮らしてみて、それぞれの良いところをたくさん見つけました。日本は秩序が整っていて、伝統を守りながら文化を世界中に発信する力が強みです。一方、中国は技術が発達していて、人の距離が近いのが魅力であると感じます。もちろんどちらにも素晴らしいところがたくさんあります。もし今後、その両方の良さを合わせれば、もっと暮らしやすい社会になるのではないかと思います。以上です。ご静聴ありがとうございました。

下条会長:キジョさん、ありがとうございました。それでは質問コーナーをしていきますので、皆さん、コ キジョさんに質問がありましたらお願いします。是非いろいろな質問をしていただければと思います。

権田 功さん:こんにちは。権田といいます。今日はどうもありがとうございます。早速質問です。具体的にキジョさんは日本にどんなことを学ぼうと思っていらしたのでしょうか?そして実際に生活し、勉強してみて、その学びたいと思ったことが学べたのか。そしてそれを今後どのように生かしていきたいと思っていますか。

キジョさん:ご質問いただきありがとうございます。私は2018年10月に来日し、最初の1年半は日本語学校と進学塾の勉強と共に栃木県にある大学に進学しました。その大学でも心理コミュニケーションを専攻しています。大学を卒業し、将来は公認心理士としてのキャリアを築くために大学院に進学し、今も指定過程や実習も無事に修了しました。将来的には、将来は公認心理士として、学んだ心理的知識を生かして、人々のメンタルヘルスサポートをしたいと考えています。学びたいことも全て学んだと思います。以上です。

権田 功さん:それは中国に帰られてでしょうか。

コ キジョさん:いいえ、今この時点で考えると、しばらくは帰りません。今は日本にも外国の方がたくさんいらっしゃいます。その中で、日本在日中の適応問題もたくさんあります。外国の方が日本社会にうまく適応するために、何らかのサポート、心理的サポートをしていきたいと考えています。

権田 功さん:どうもありがとうございます。

下条 誠会長:では私の方で質問します。先ほどの権田さんのような高度な質問とは全く違いますが、映像で見させていただいた、朝市とかの公園は、あの状態で朝何時ぐら

いなのでしょうか？

コ キジョさん：ありがとうございます。朝市は普段朝の5時から9時までずっと開いています。

下条 誠会長：日本で朝市というと、観光地ぐらいしかやってないと思うのですが、お店が始まるのは9時、10時です。中国だと、もうその頃には終わるような感じなのでしょうか。そして9時に終わって昼間は一旦片付けてしまうのでしょうか。

コ キジョさん：片付けます。また次の日の朝市になります。

下条 誠会長：その時間のサイクルが違うだけということですね。また卓話の中で「中医の考え方」とありました、中医の考え方とはどのような考え方なのでしょうか？一般的に日本だと、病院に行って西洋医学の対処療法というか、薬もらって悪いところだけ治すというような、治療方法なのです。先ほどの卓話の中で中国に戻って中医の先生に診てもらったら、漢方薬を処方されたということなので、それがどういう考えに基づく治療行為なのかわからなかつたのですが。

コ キジョさん：中医の治療方法は、舌の色と脈を合わせて診断するという感じです。

下条 誠会長：キジョさんがどこか体が調子が悪いんと言ったのではなく、普通に診てもらったら、ちょっと弱っていると言われたそうですね。

コ キジョさん：はい。中医の先生が多分冷たい水とか、飲み物、食べ物をたくさん食べているから、体が冷えて内部に湿気がいっぱいたまっていると言われました。

下条 誠会長：湿気がたまっていると、何か体にとってあまり良くないものがたまっていて、それを出すようにしましょうということですね。

コ キジョさん：はい、その通りです。

安齋治一郎さん：よろしくお願ひします。中国の習慣と日本の習慣で、これは違うとか、驚いた習慣など、何か日本に来て感じたことがありますか？

コ キジョさん：ご質問いただきありがとうございます。そうですね。やはり中国と日本の習慣の違いは、たくさんあると感じています。一番は日本の街はとても綺麗なのでゴミ箱が少ないところが、日本に初めてきた頃は少し違うなと感じました。例えばちょっとしたごみ、ティッシュなどは持ち歩くのは仕方がないという点が少し不便だと感じました。中国だと社会的秩序の面や環境の面も日本と比べ

てそんなにきれいではないと思います。はい、以上です。

安齋治一郎さん：ありがとうございます。

清水雄一郎さん：よろしくお願ひします。質問です。コ キジョさんは米山奨学生となり富士見ロータリークラブと関わり、日本との交流や、またキジョさんの年齢やご家族なども教えてもらえばと思います。

コ キジョさん：最初は東洋大学学内のウェブサイトで米山奨学生の募集要項を見まして、とても興味を持ちましたので、今ゼミの先生に推薦状を作ってもらえるよう依頼しました。もちろん自分も努力しましたが、皆さんの応援のおかげでロータリーの奨学生を受賞することができました。今は大学院の2年生です。もう日本に来てから7年間になりました。

清水雄一郎さん：ありがとうございます。

清水 浩一さん：お願ひします。先ほどの卓話の文化の部分で、日本は歴史を大切にして世界に発信しているとありました。中国も四千年の歴史と言いますので、中国も同じように歴史を大切にして世界に発信していないのかなというのが一つと、もう一つは中国と日本に限らず、全世界でどこの国が好きですか？この2つを質問します。

コ キジョさん：ありがとうございます。そうですね、まず質問1について。さっきの中国の六和塔に行った時撮った動画をみても、その内部があまり修繕されていません。その建物の古さが目立ちます。中国は日本より古い建物や文化財の保護がまだ十分ではないと感じています。あと質問2については、私が最初から留学先を日本に選んだのは、日本の文化、アニメなどにすごく興味を持ちましたので、もし将来日本と中国が仲良しになつたら、嬉しいです。

豊田 康業さん：今日はありがとうございました。私も2つ質問します。一つは食のところで朝ご飯がありました、日本はシンプルな朝ご飯で、中国はすごく食材が豊富がありました。例えば日本ですと朝ご飯を抜いちゃおうという人もいると思うのですが、中国の中医の考え方というのもありました。朝ご飯を抜くという発想が果たしてあるのかどうか。また朝からもうたくさん食べるのかなと思ったので、まず1点目の質問をいいですか？

コ キジョさん：はい。今の若い人は仕事、学習などいろいろなことが忙しくて、朝にご飯を食べない人も多いかもしないですが、私のお父さんお母さん、祖父母のような年齢層の人は、「朝ごはんは1日で一番重要なこと」とよく言います。もし朝ごはんにこういうたくさんのものを食べると、お昼ごはんを抜いて、次は夕ごはんという感じです。

豊田康業さん：もう1点は、先月下旬会長と一緒に、奨学生スピーチコンテストを見たのですが、その時に、日本という国はすごく時間を守るとか、礼儀が正しいとか、相手を敬う、おもてなしをする、敬う心というものがすごく大事されているという話が全般的にあったように思います。そして、それぞれの各奨学生の地元では、どちらかというと家族の絆をすごく大事にしているという話が全般的にあったと思います。やはりコ キジョさんの今日の話の中でもあったと思います。比べることではないのかも知れませんが、コ キジョさんから見た日本人の家族の絆など、その辺の違いをどういうところで皆さん感じるのでしょうか。

コ キジョさん：はい、そうですね。やっぱり中国は家族、友達、友人などの絆がより深く感じます。日本に来てからは中国と比べると距離感が少し遠いなと感じることもあります。もちろんこれは私が留学生なので、家族が日本にいないから感じるのかもしれませんとも思います。

下条会長：あの先ほどお話の中であった日本のアニメとは、どういったアニメが好きで影響されたのでしょうか？

コ キジョさん：最初は忍者のアニメ。ナルトとワンピース、ドラゴーボール。ドラゴンボールは中国で一番人気です。

下条会長：では日本食で一番お気に入りの食べ物は何でしょうか？

コ キジョさん：一番好きな食べ物は焼肉。中国では焼肉はありません。野菜と肉を炒める作り方が多いです。



権田功さん：日本に来て長いですが、何が一番自分にとって良かったな、これはいいなと思った日本のことはありますか。文化でも生活の中でも、社会の場所でもいいです。逆にこれはちょっと私には馴染めないという部分はありますか？

コ キジョさ：やはり日本と中国は同じアジア文化圏に属していますので、文化の面も食事も似ている部分がたくさんあります。一番日本に来て慣れないのは、空気を読む文化がちょっと慣れません。中国の人はもっと素直に自分の気持ちを言います。日本みたいな空気読む文化はちょっと苦手です。

ありがとうございました。では時間となりましたので、終了とします。本日卓話をいただきましたコ キジョさんに大きな拍手をお願いします。



点鐘 会長 下条 誠さん

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2025. 10. 8

会長 下条 誠

会報・雑誌委員長 加藤 祐司

N o. 9

幹事 萩野 真仁

副委員長 森田 淳一

- 例会日時 毎週（水）12:30～13:30
- 例会場 Spark(寄居町商工会)
- 住所 寄居町寄居1228
- TEL 048(581)2468
- FAX 048(581)3530